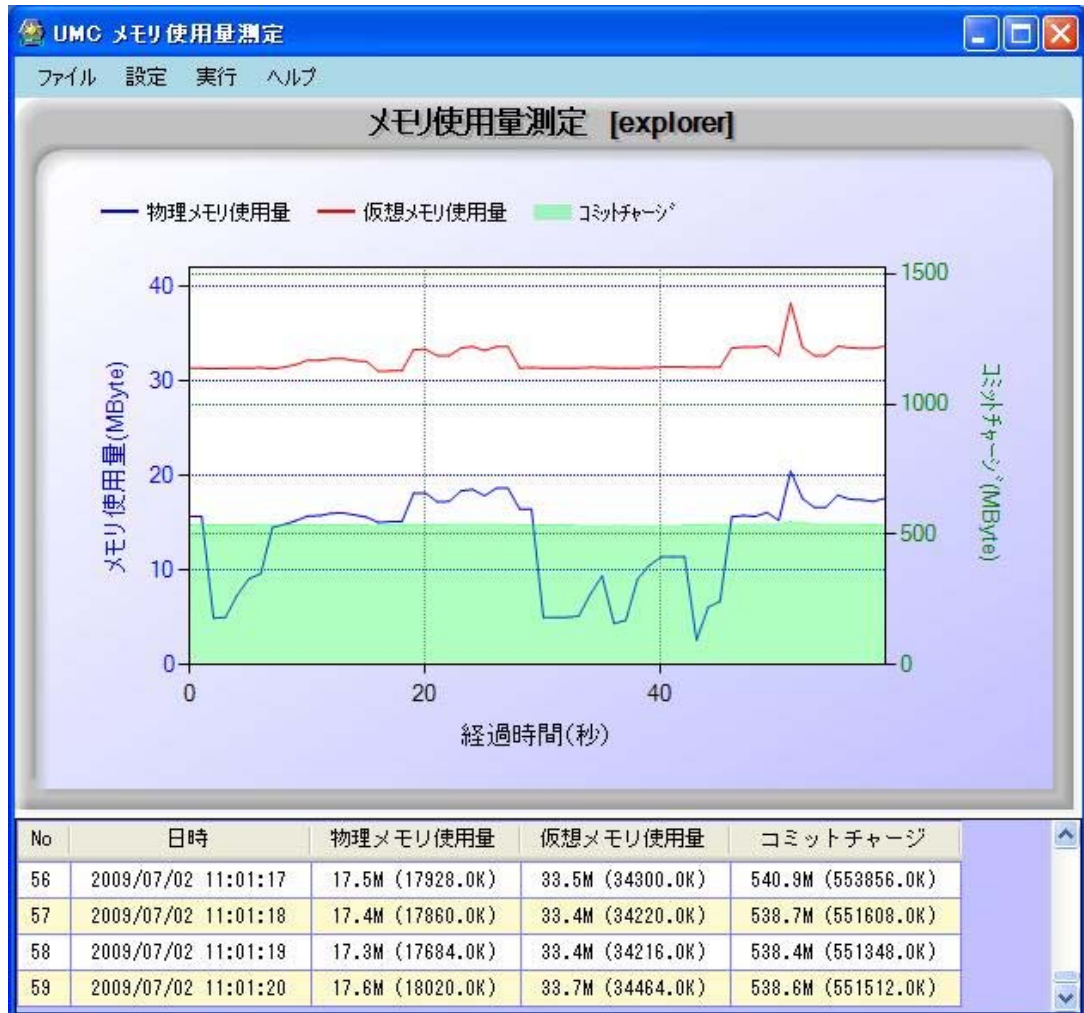


1. はじめに

UMC (Used Memory Checker) は指定したアプリケーション（プロセス）が使用しているメモリサイズを測定し、グラフに表示するアプリケーションです。



2. 準備

メモリ使用量を測定する対象のアプリケーションを起動しておきます。

3. 起動

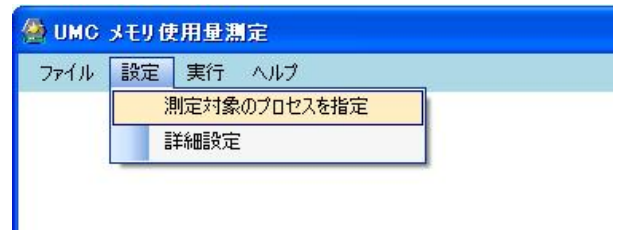
デスクトップ上のアイコン【UMC_メモリ使用量の測定】ショートカットをダブルクリック、またはスタートメニューの

→ すべてのプログラム → KSC → UMC(UsedMemoryChecker)
から起動してください。

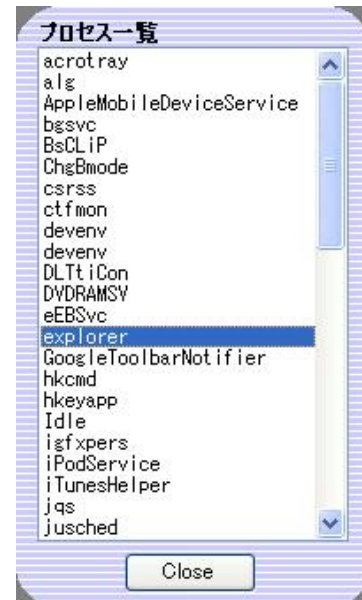
4. 測定の実行

①プロセスの選択

メニューから
[設定] → [測定対象のプロセスを指定]
をクリックします。



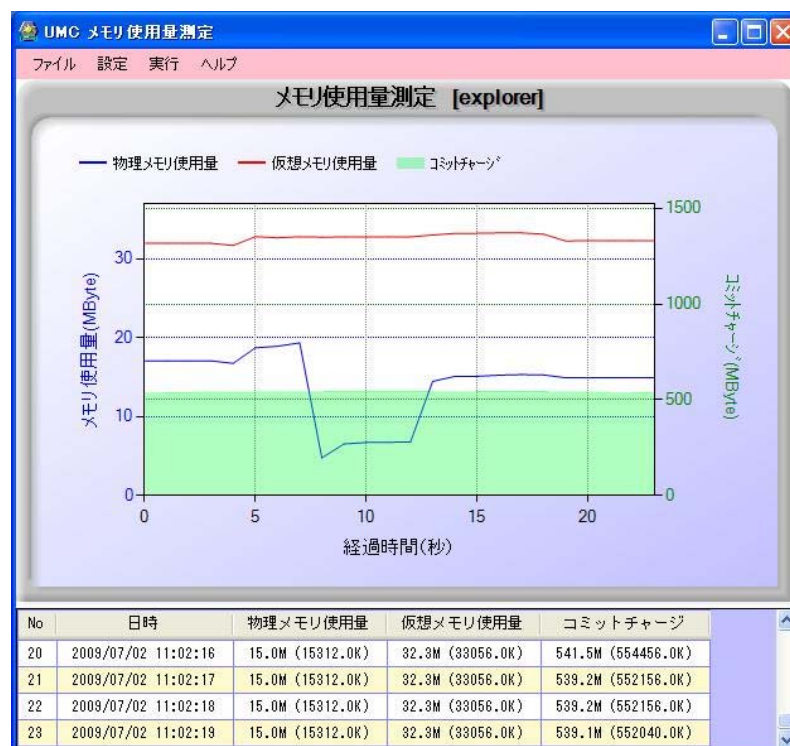
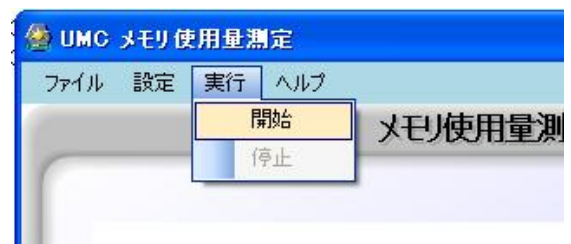
プロセス一覧ウインドウから、測定したい
プロセスを選択して『Close』ボタンを
クリックします。



②測定の開始

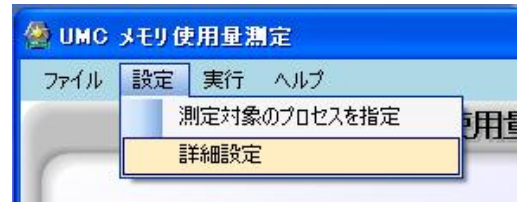
メニューから
[実行] → [開始]
をクリックすると、測定を開始します。

初期設定では、
測定間隔：1 秒
測定期間：60 秒
となっています。

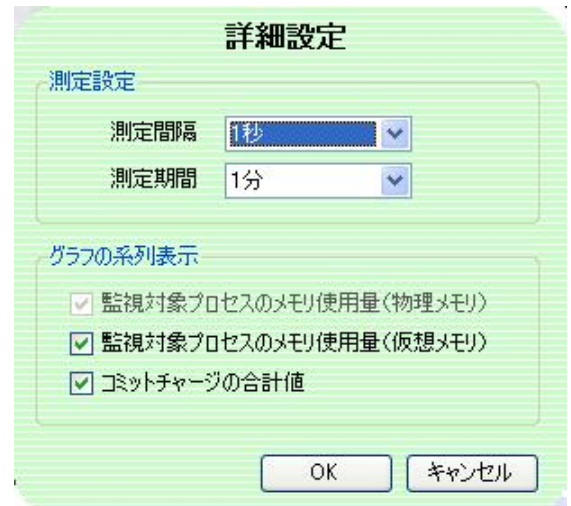


5. 設定の変更（試用版では変更できません）

メニューから
[設定] → [詳細設定]
をクリックすると、詳細設定ウインドウが
表示されます。



- 測定設定
 - 測定間隔 . . . 測定のインターバルを指定します。
1 秒・10 秒・30 秒・1 分・3 分・5 分・10 分・30 分・1 時間
 - 測定期間 . . . 測定する期間を指定します。指定期間経過時に自動的に測定を終了します。
1 分・10 分・30 分・1 時間・5 時間・24 時間・3 日間・7 日間・14 日間・28 日間・40 日間・100 日間・200 日間・365 日間



- グラフの系列表示
それぞれのチェックを **OFF** にすることで、作成されるグラフに表示されないようにすることができます。

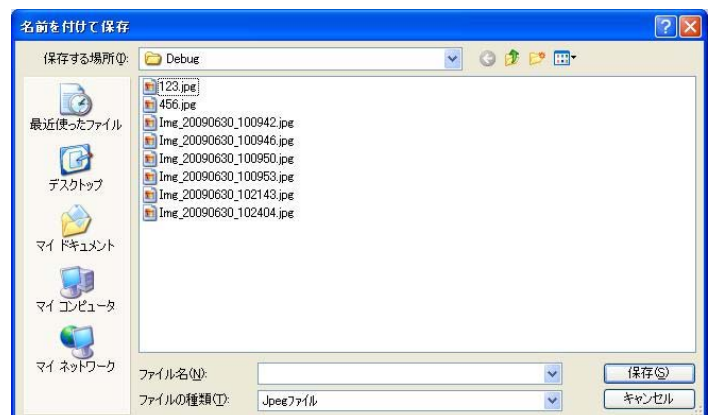
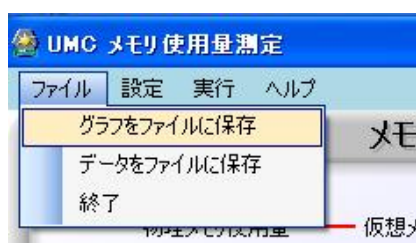
6. ファイルに保存

取得した情報（グラフ・各データ）は、それぞれの形式でファイルに保存できます。

グラフ画像を保存

グラフを右クリックして『名前を付けてグラフの画像を保存』、またはメニューの『ファイル』→『グラフをファイルに保存』をクリックすると、ダイアログが表示されるので、ファイル名と保存先を指定して保存します。

グラフ画像は、JPG・BMP・PNG のいずれかの形式を指定して保存します。



データを保存

測定データを右クリックして『名前を付けてデータを保存』、またはメニューの『ファイル』→『データをファイルに保存』をクリックすると、ダイアログが表示されるので、ファイル名と保存先を指定して保存します。

データは、テキスト形式とCSV形式のどちらかを指定して保存します。

テキスト形式 . . . スペース区切り
CSV形式 . . . カンマ区切り

日時	物理メモリ使用量	仮想メモリ
2009/07/02 11:16:00	5.7M (5868.0K)	31.9M (3268.0K)
2009/07/02 11:16:01	5.8M (5904.0K)	31.9M (3268.0K)
2009/07/02 11:16:02	5.9M (5940.0K)	31.9M (3268.0K)
2009/07/02 11:16:03	6.0M (5976.0K)	31.9M (3268.0K)

名前を付けてデータを保存

